



令和7年2月7日(金)・20日(木)

介護相談員さんから…

天間荘では平成28年4月から介護相談員等派遣事業を受け入れています。市町村に登録された介護相談員が毎月2回来荘し、利用者の疑問や不満、不安を受けつけ、天間荘や行政に橋渡しをしてくれています。こうした介護相談員の活動報告（利用者の声や気づき）は、問題の改善や介護サービスの質の向上に活用されています。



【食事・嗜好品】

●歯がないご利用の方が「食事が食べやすいように刻んでくれてあるので、残さずおいしく食べられています。」と話してくれました。

【施設・環境】

●3階の利用者さんが、「ここは静かで景色が良い」とおっしゃっていました。

【医療・健康・リハビリ】

●2階で洗濯物のタオルやエプロンをたたむ手伝いをされている利用者さんがいました。

【職員のケア】

●様々な症状の方に合わせて、声かけをしていました。突然のアクシデントにも、職員同士、声をかけて対処していました。

●「以前は外国人職員さんにも緊張したけど、今は日本語もわかりやすく、優しく介護してくれているので、とても助かっています。」という声が聞かれました。

【人間関係・プライバシー】

●富士ニュースで、富士宮の記事を読んでいた方は、「孫が小さいころは、いろいろな所へ連れて行って遊ばせた。今は孫が大きくなり、おばあちゃんも一緒に。と連れて行ってくれるのが嬉しい」と話していました。

【アクティビティ】

●クッキングクラブでは、甘酒を作っている、飲んでいる姿が掲載されていました。皆さん笑顔で美味しそうに飲んでいました。

●3階で14時からカラオケクラブも活動がありました。10人ほどのご利用者の方が座って踊れる体操を、テレビを見ながら5曲ほど、一緒に手を動かし踊っていました。最後に富士山を全員で合唱して終わりました。

●書道クラフトクラブの作品が置いてある場所を、職員の方に教えていただき、帰りに見せてもらいました。花と人形と時計を可愛らしく配置した作品ができていました。

